取扱説明書・料理集

保証書付（保証書は裏表紙に付いています。）
カンタンご使用ガイド別添付

日立 IH ジャー炊飯器 家庭用

型式 **RZ-JD10J** （1.0Lタイプ）
型式 **RZ-JD18J** （1.8Lタイプ）

このたびは日立 IH ジャー炊飯器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

圧力式ジャー炊飯器は内部が高圧になるため、取り扱いを誤ると危険ですので、この取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。

お読みになったあとは、カンタンご使用ガイドとともに大切に保存してください。
この説明書では、RZ-JD10Jを例に説明をしています。

RZ-JD10J

「安全上のご注意」→ P.6～9 をお読みいただき、正しくお使いください。

圧力 極上炊き
黒厚鉄釜
日立 IH ジャー炊飯器

圧力式炊飯器だから

ふたの操作は 確実に

●炊飯前後、ふたを閉めるのに重く感じることがあります。ゆっくりカチッと音がするまで確実に閉めてください。

●炊飯後、ふたが開くのに少し時間がかかることがあります。

炊飯中に ふたを開けない

●炊飯中にふたを開けないでください。（やけどのおそれ）

水加減は 水位目盛を守って

●水位目盛より多めに水加減すると、圧力を抜くときにふきこぼれる場合があります。水位目盛を守ってください。

炊飯中に 勢いよく蒸気が出ます

●蒸気を閉じ込めて、圧力をかけるため、圧力を抜くときに勢いよく蒸気が出ます。炊飯中は蒸気口に手や顔を近づけないでください。

●壁や家具に蒸気が当たらないように設置してください。

圧力で炊飯するためPSマークとSGマークを取得しています

PSマーク
経済産業省が定めた圧力がまの安全基準に適合していることを示します。

SGマーク
製品安全協会が定めた圧力がまの基準に適合したことを示し、万一の製品の欠陥による人身事故の危害防止とその救済の補償をする表示マークです。

お願い この炊飯器は、市販の圧力なべのようにいろいろな調理はできません。取扱説明書・料理集に記載の炊飯以外の用途に使わないでください。
特に、市販の本などで紹介されている炊飯器を使った調理については、取扱説明書・料理集に記載されていない使いかたをすると、やけどやけがのおそれがありますので、やめてください。

もくじ

ご使用の前に
●各部のなまえ・付属品・操作部・表示窓 …… 4
●安全上のご注意 …… 6
●現在時刻の合わせかた …… 10
●メロディー音の切り替えかた …… 11

炊飯、保温をする
●炊飯の準備（おいしく炊く準備のポイント）…… 12
●すぐ炊飯をする（白米、無洗米の炊飯）…… 14
●すぐ炊飯をする …… 16
（発芽玄米、玄米（分づき米）、麦ごはん、もち米（おこわ）の炊飯）
●予約炊飯をする（食べたい時刻に炊き上げる）…… 18
●浸し炊飯をする（お米を浸してから炊く）…… 19
●炊き上がったごはんの保温をする（おいしく保温するポイント）…… 20
保温できるごはん・できないごはん／保温中での「保温1」と「保温2」の切り替えかた／保温中のごはんの再加熱のしかた／「切」状態から保温にするには

お手入れをする
●お手入れ …… 22
（蒸気キャップ／本体・ふた／吸気口・排気口／内がま／温度センサー／フック部／しゃもじ・しゃもじ受け・計量カップ／ふた加熱板・ふたパッキン／調圧弁／安全弁／フィルター）
●においが気になるときは …… 26
●炊飯直後のふた加熱板のつゆが気になるときは …… 26

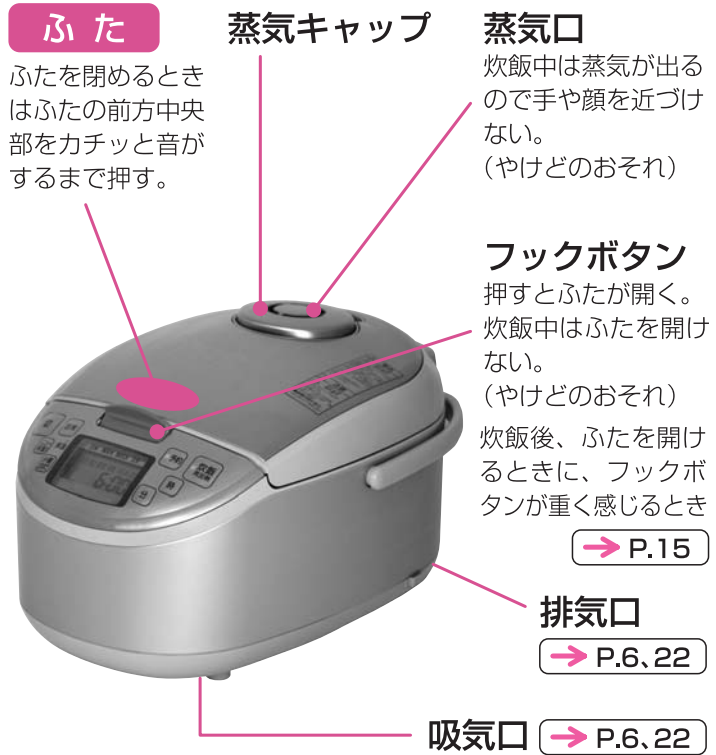
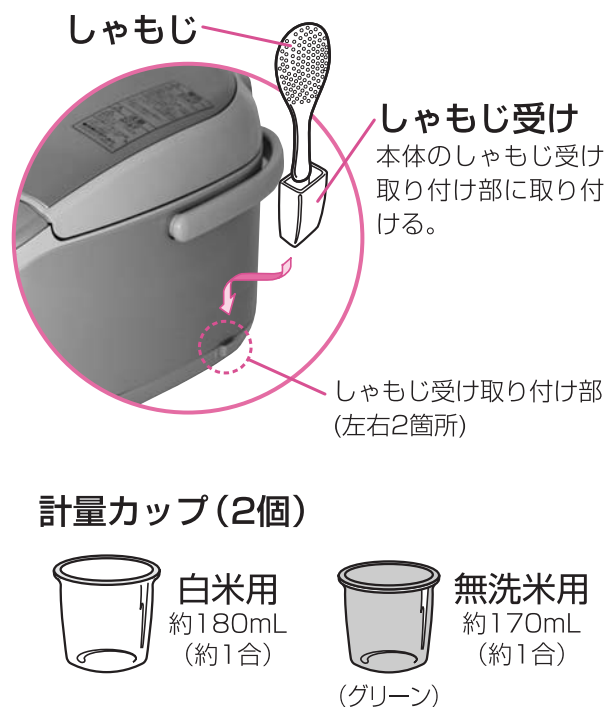
お困りのときは
●お困りのときは …… 27
（炊飯について／保温について／予約炊飯について／音について／液晶操作について／内がまのフッ素被膜について／停電について／ふたについて／本体とふたのすき間についてなど）

料理集 33～37
仕様／お米の量と標準水量 38
保証とアフターサービス 39
ご相談窓口 39
保証書 裏表紙

各部のなまえ・付属品・操作部・表示窓

本　体

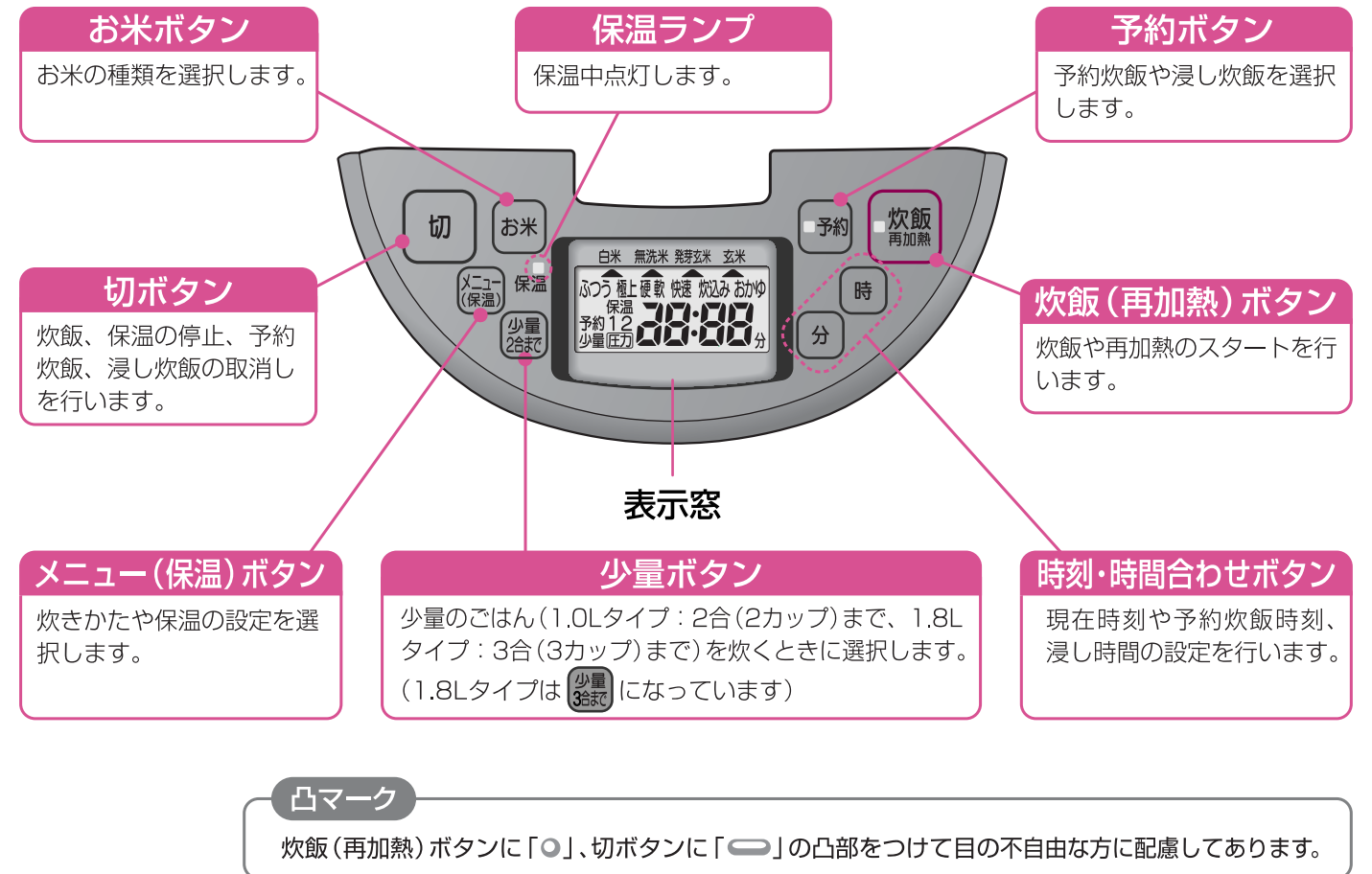
写真はRZ-JD10Jで説明しています。

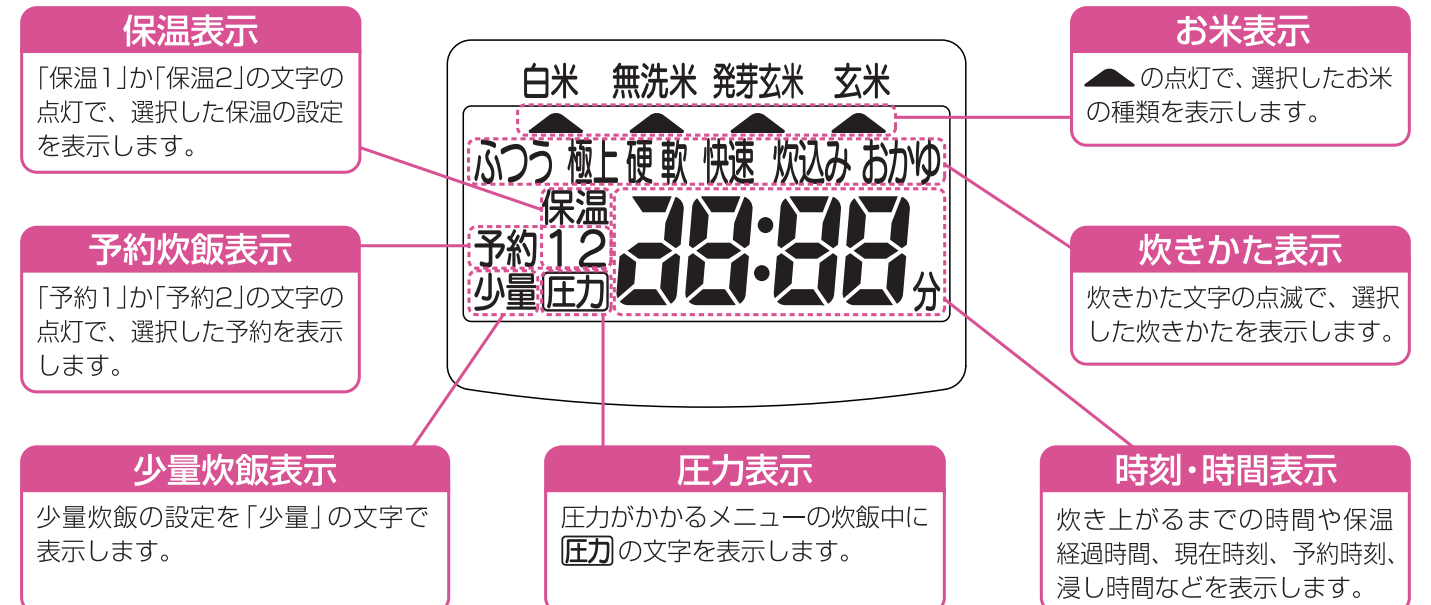
付属品

■ P.○○ の数字は主な説明のあるページです。

操作部

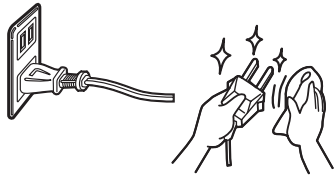
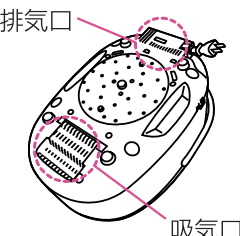
図は説明のために全ての表示が点灯した状態です。

凸マーク

炊飯（再加熱）ボタンに「○」、切ボタンに「▭」の凸部をつけて目の不自由な方に配慮してあります。

表示窓

図は説明のために全ての表示が点灯した状態です。

安全上のご注意

この炊飯器は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例

「警告や注意を促す」内容です。

してはいけない「禁止」内容です。

実行しなければならない「指示」内容です。

⚠警告

感電・ショート・発火・火災を防ぐために

- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用する
- 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
- 電源プラグの刃や刃の取り付け部分にほこりが付着している場合はよく拭く

分解禁止

- 改造はしない
  修理技術者以外の人は、分解したり、修理をしない

ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

水ぬれ禁止

- 本体や電源コードを水につけたり、水をかけたりしない
  本体を水のあるところに置かない

- 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみこんだりしない
- 吸気口･排気口やすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない
- 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない

- 異常･故障時にはただちに使用を中止する
  - 電源コードや電源プラグが異常に熱い
  - 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする
  - いつもより異常に熱くなったり、こげ臭いにおいがする
  - 触れるとビリビリ電気を感じる
  - 自動的に切れないときがある
  - モーターの回転が止まったり、遅かったり不規則なときがある
  - 運転中に異常に音がする
  - 水漏れする
  - その他の異常・故障がある

⚠警告

やけどを防ぐために（炊飯中は圧力がかかるため取り扱いを誤ると危険です）

- 蒸気キャップを取り付ける
  （ふきこぼれや、蒸気が勢いよく出てやけどのおそれ）

- 炊飯の前にふた加熱板とプレートをはずして調圧弁と安全弁にごはんなどの異物が付いていないことを確認する
  また、フィルターを忘れずに取り付ける
  （湯がふき出したり、突然ふたが開いてやけどのおそれ）➔P.13

- ふたは前方中央部を押して「カチッ」と音がするまで確実に閉める

- フック部に米粒などが詰まったときは、ようじなどでかき出す

食材がとび出したり、湯がふき出てやけどのおそれ

- 炊飯中にふたをやむを得ず開けるときは、「切」ボタンを押して炊飯を中止し、点滅している圧力の表示が消えてから（約30秒後）、ふたを開ける
  - 圧力が抜けて蒸気口から蒸気が勢いよく出ますので注意してください。
  - 炊飯を続ける場合は、お米･メニューの選択を確認し、「炊飯（再加熱）」ボタンを押してください。炊飯を中止した状態によってはうまく炊き上がらないことがあります。

高温の蒸気が勢いよく出てやけどのおそれ

- 圧力炊飯中（圧力の表示点灯時）はふたを開けない
  圧力がかかっているため無理に開けるのは危険です。
- 蒸気口に手や顔を近づけない
  炊飯中は高温の蒸気が勢いよく出ることがあります。特に乳幼児に触れさせないように注意してください。
- 炊飯中はふたを開けたり、本体を揺らしたり、持ち運びしたりしない

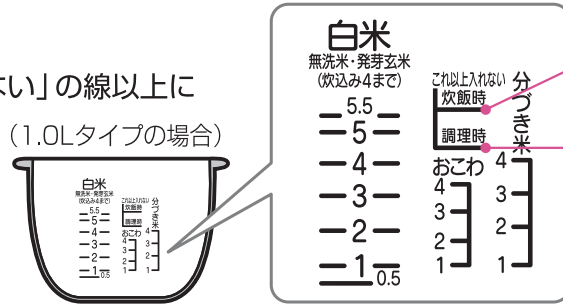
安全上のご注意 つづき

⚠警告

やけどを防ぐために（炊飯中は圧力がかかるため取り扱いを誤ると危険です）

食材がとび出したり、湯がふき出したり、突然ふたが開いてやけどのおそれ

●内がまの「これ以上入れない」の線以上に水を入れない

（1.0Lタイプの場合）

この線以上に水を入れない

この炊飯器には調理機能がないため使用しません。

●取扱説明書・料理集に記載の炊飯以外の用途には使わない
次のような料理には使わない
- ねりもの（はんぺんなど）や豆類、麺類などの加熱中にふくらむ料理
- 急激にあわの出る「重そう」などを使う料理
- 多量の油を入れる料理
- 「カレー」や「シチュー」のルーなど、のり状になる料理
- ジャムなど泡立つ料理
- 食材をポリ袋などに入れて炊飯器で加熱する料理

●青菜、トマトなど薄皮状のものが浮きやすい野菜、具材を入れた料理や、クッキングシート、アルミ箔、ラップを使った料理はしない

⚠注意

こんなところで使わない

●水のかかるところや、火気の近く
（感電・漏電・火災の原因）

●不安定な場所や、熱に弱い敷物の上
（けが・火災の原因）

●荷重強度が不足しているスライド式テーブルの上では使わない
（テーブルが破損して本体が落ちて、けがややけどの原因）

●吸気口・排気口をふさぐような敷物の上、アルミ箔の上
（過熱・やけどの原因）

●壁や家具の近く、またキッチン用収納棚を使うときは、中に蒸気がこもらないようにする
（結露で、壁や家具の変色・変形の原因）

●ふたが完全に開かない場所
（ふた加熱板に触れたり、熱いしずくがたれて、やけどの原因）

電源プラグの取り扱い

電源プラグを抜く

●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
（絶縁劣化による感電・漏電による火災・やけど・けがの原因）

●電源プラグを抜くときや、巻き取るときは電源コードを持たずに電源プラグを持つ
（けが・火災の原因）

⚠注意

やけどを防ぐために

●お手入れは、電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う
（やけどの原因）

●ふた加熱板は冷めてからはずす

●ふたを完全に開けてからごはんをよそう
（熱いしずくがたれるおそれ）

接触禁止

●使用中や使用直後は、内がま、ふた加熱板、蒸気キャップなどの高温部に触れない

●本体を持ち運ぶときはフックボタンに触れない
（ふたが開くおそれ）

●炊飯中はハンドルを立てない
（ハンドルが蒸気で高温になるおそれ）

事故をさけるために

●専用の内がま以外は使用しない
（異常動作・過熱・火災の原因）

●本体内側に金属性の小物やアルミ箔などが入ったまま使わない
（過熱・火災の原因）

●心臓用のペースメーカーをご使用の場合は、本製品の使用にあたって、医師とよくご相談ください
（本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあるため）

●磁気に弱いものを近づけない
（キャッシュカード・自動改札用定期券など磁気の記憶が消えるおそれ）

お願い

故障や誤動作を防ぐために

●空だきはしない
（過熱の原因）

●異物が付いたまま使わない
特に右図の部分はきれいにする
（故障やうまく炊けない原因）

内がまのツバ部や底の部分

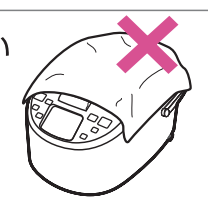
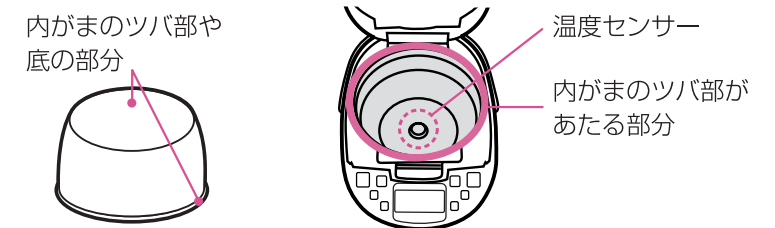
温度センサー

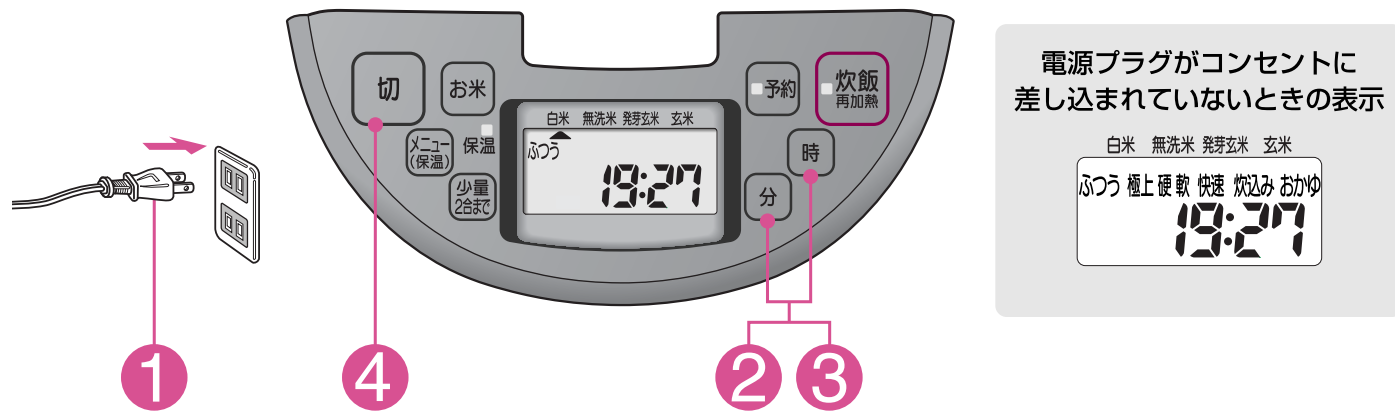
内がまのツバ部があたる部分

●内がまを、直火にかけたり電子レンジで加熱したり、電磁調理器などに使用しない
（変形したり、フッ素被膜がはがれる原因）

●ふきん・タオルなどで、ふたを覆った状態で使わない
（変色・変形・故障の原因）

●テレビ・ラジオ・インターホン・コードレス電話の近くで使わない（雑音や画面のちらつきの原因）

●本体を落としたり、破損したときは使用を中止し、お買い上げの販売店に修理・点検を依頼してください

現在時刻の合わせかた

●電源プラグがコンセントに差し込まれていないときも、時計は内蔵電池により動作し、表示しています。
●時計は室温により、1ヶ月に約2分程ずれることがあります。以下の手順で現在時刻に合わせてください。

電源プラグがコンセントに差し込まれていないときの表示

お米・炊きかたの表示は一例

例)「19:27」を「20:30」にするとき

1 電源プラグをコンセントに差し込む

●炊飯中、保温中、予約中、再加熱中は時刻合わせができません。

2 時 または 分 を約1秒間押し、時刻表示を点滅させる

現在時刻点滅中に「少量」ボタンを約3秒間押すと、「12:00」表示(昼の12時)になります。

3 時 および 分 を押し、「20:30」にする

●ボタンを押すごとに時刻が変わります。

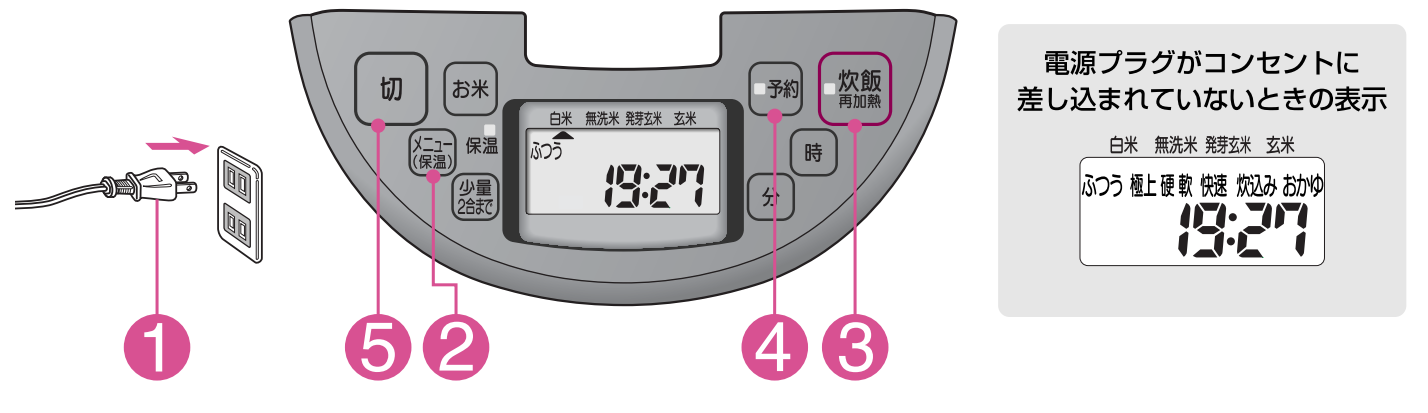
- 時 は1時間単位、分 は1分単位で進みます
- 押し続けると早送りします

●時計は24時間表示で、夜中の12時は0:00に、昼の12時は12:00に合わせます。

4 切 を押し、時刻表示を点灯に変える

●「切」ボタンを押さないと、60秒後に自動的に時刻合わせ完了となります。

メロディー音の切り替えかた

●炊飯や調理の開始と終了をメロディー音でお知らせします。
●工場出荷時は「メロディー(標準)」に設定されています。
「メロディー(低音)」または「ブザー」に切り替えできます。以下の手順で切り替えてください。

電源プラグがコンセントに差し込まれていないときの表示

表示は「保温1」を選んだ場合の例

1 電源プラグをコンセントに差し込み、内がまを本体にセットする

●炊飯中、予約中、再加熱中はメロディーの切り替えができません。メロディー音の切り替えができるのは「保温1」「保温2」中のみです。

2 メニュー(保温) を押し、「保温1」または「保温2」を点滅させる

●ボタンを押すごとに点滅が移動します。

ふつう → 極上 → 極上硬 → 極上軟 → 快速 → 炊込み → おかゆ → 保温1 → 保温2 → ふつう

3 炊飯(再加熱) を押し、保温ランプを点灯させる

4 予約 を5秒間押し続ける

●ボタンを約5秒間押すごとに鳴る音が変わります。

●鳴った音に切り替わります。

5 切 を押し、保温ランプを消灯させる

消灯 保温

炊飯の準備（おいしく炊く準備のポイント）

お米の準備をする

1 お米を計量する

付属品の計量カップで正しく計る

●無洗米は無洗米用計量カップ（グリーン）を使ってください。

付属品計量カップの1カップ（すりきり1杯）量	
白米用	約180mL（約1合）
無洗米用	約170mL（約1合）

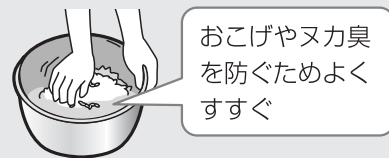
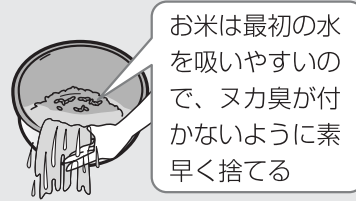
お願い ●市販の計量カップや計量米びつは使わないでください。（お米の量が異なることがあります）

2 お米を研ぐ

最初はたっぷりの水でかき混ぜ、水を素早く捨てる ▶ 「研ぐ→すすぐ」を水がきれいになるまで繰り返す

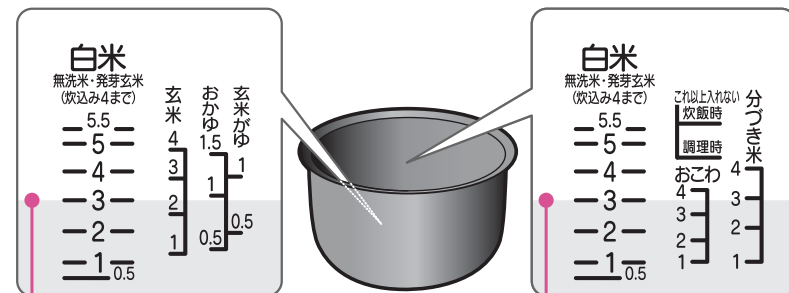
●無洗米は底からかき混ぜ、にごる場合はすすいでください。（にごりは、うまく炊けない原因になることがあります）

お米は最初の水を吸いやすいので、ヌカ臭が付かないように素早く捨てる

おこげやヌカ臭を防ぐためよくすすぐ

お願い ●内がまで研ぐ場合は、金属製の泡立て器などを使わないでください。（フッ素被膜がはがれることがあります）

3 水加減をする

お米を平らにならし、水平なところに置き
お米の種類や量、炊きかたに合った水位目盛で水加減する

例）1.0Lタイプで「白米」で、3カップのお米を炊くとき

水位線は目安です。お好みにより水加減を調整してください。
ただし、水位目盛の2mm上までとし、それ以上は水を入れないでください。
（ふきこぼれる場合があります。）

お願い ●お湯やアルカリ度の高い水は使わないでください。（ベタつきや黄変の原因になることがあります）
●新米を炊くときは、水加減を少なめにしてください。水分の多い新米を、ベタつきを抑えて炊くためです。

本体の準備をする

4 内がまを本体にセットする

内がま外側や底部の水気や異物をふき取ってから、本体にセットする

お願い 内がま外側に水気や異物が付いたままセットしないでください。（故障やうまく炊けない原因）

5 ふたを確認する

フィルター、調圧弁、安全弁に詰まりや汚れがないことを確認する →P.24 ▶ ふた加熱板を取り付ける →P.24

異物は取り除く

⚠警告 炊飯の前にふた加熱板をはずして調圧弁と安全弁にごはんなどの異物が付いていないことを確認する
また、フィルターとふた加熱板を忘れずに取り付ける
（湯がふきだしたり、突然ふたが開いてやけどのおそれ）

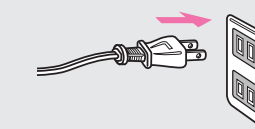
6 ふたを閉める、蒸気キャップを取り付ける

ふたは、「カチッ」と音がするまで、ゆっくりと確実に閉め、蒸気キャップを取り付ける

ふた前方中央部を押し、「カチッ」と音がするまで確実に閉める（ふたは、ふた加熱板を取り付けないと閉まりません）

お願い 圧力式は密閉度が高く、空気が抜けにくいため、ふたを勢いよく閉めると閉まりません。

⚠警告
●ふたは前方中央部を押して「カチッ」と音がするまで確実に閉める（突然ふたが開いてやけどのおそれ）
●蒸気キャップを必ず取り付ける（ふきこぼれや、蒸気が勢いよく出てやけどのおそれ）

7 電源プラグをコンセントに差し込む

設定されているお米・炊きかたと、現在時刻を表示する

白米 無洗米 発芽玄米 玄米 ふつう 19:27

お願い 電源プラグをコンセントに差し込んだとき、カチッと音がしたり火花が出る場合がありますがインバーター回路に充電するためで故障ではありません。

準備を終えたら、炊飯します

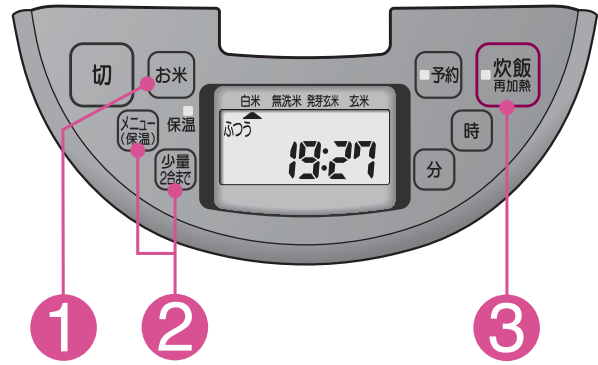
●すぐ炊飯する場合（白米、無洗米の炊飯） →P.14、15

●予約炊飯をする場合（食べたい時刻に炊き上げる） →P.18

●すぐ炊飯する場合（発芽玄米、玄米（分づき米）、麦ごはん、もち米（おこわ）の炊飯） →P.16、17

●浸し炊飯をする場合（お米を浸してから炊く） →P.19

炊飯、保温をする

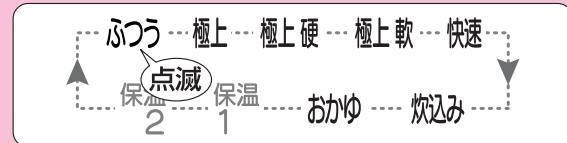
すぐ炊飯をする（白米、無洗米の炊飯）

⚠警告

圧力炊飯中（圧力の表示点灯時）はふたを開けない
圧力がかかっているため無理に開けるのは危険です。

炊飯中にふたをやむを得ず開けるときは、「切」ボタンを押して炊飯を中止し、点滅している圧力の表示が消えてから（約30秒後）、ふたを開ける

・圧力が抜けて蒸気口から蒸気が勢いよく出ますので注意してください。
・炊飯を続ける場合は、お米・炊きかたの選択を確認し、「炊飯（再加熱）」ボタンを押してください。炊飯を中止した状態によってはうまく炊き上がらないことがあります。

表示は「白米」の「極上」を選んだ場合の例

❶ お米 を押し、炊飯する「お米」に ▲ を合わせる

●ボタンを押すごとに ▲ が移動します。

炊飯時間の目安表示
1.0タイプ：3カップ
1.8タイプ：6カップ
を「ふつう」で炊飯したときの目安時間です。
「炊込み」「おかゆ」は現在時刻を表示します。

❷ メニュー(保温) を押し、希望の「炊きかた」を点滅させる

●ボタンを押すごとに点滅が移動します。

●少量のごはんを炊くときは少量に適した「少量炊飯」コースをおすすめします。

1.0Lタイプ:2カップ（2合）以下
1.8Lタイプ:3カップ（3合）以下
を押す

●白米・無洗米とも、選んだ炊きかたは炊飯すると記憶されます。ただし、「快速」「炊込み」「おかゆ」は記憶されず「ふつう」に戻ります。

「少量炊飯」コースを選んだ場合

●「少量炊飯」コースで炊飯したときは、「少量」が点灯します。保温になると「少量」は消灯します。

❸ 炊飯(再加熱) を押す

メロディー（ブザー）が鳴って炊飯開始

●炊飯（再加熱）ランプが点灯します。

点灯　炊飯 再加熱

選んだ炊飯内容以外は消灯

●圧力がかかる炊飯メニューは、炊飯中 圧力 が点灯します。保温になると 圧力 は消灯します。

約3秒後

炊き上がるまでの時間を表示

メロディー（ブザー）が鳴ったら炊飯終了
自動的に保温になります

●保温ランプが点灯します。

●保温のしかたは → P.20

時間を「h」で表します。

炊き上がったらごはんをほぐす

白米、無洗米の炊きかたの使い分け

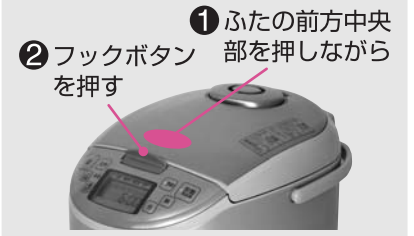
こんなときに		選ぶお米（お米）	おすすめの炊きかた（メニュー(保温)）	炊飯できる量（カップ）1.0Lタイプ	炊飯できる量（カップ）1.8Lタイプ	使う水位線	少量炊飯（少量2合まで、1.8Lタイプは3合まで）	炊飯時間の目安（分）
標準的な炊飯に		白米 無洗米	ふつう	0.5~5.5	1~10	白米 無洗米	設定できます	35~60
よりねばり・甘みを引き出したいときに	標準な硬さに	白米 無洗米	極上	0.5~5.5	1~10	白米 無洗米	設定できます	40~62
よりねばり・甘みを引き出したいときに	少し硬めに、新米に	白米 無洗米	極上硬	0.5~5.5	1~10	白米 無洗米	設定できます	37~59
よりねばり・甘みを引き出したいときに	少し軟らかめに	白米 無洗米	極上軟	0.5~5.5	1~10	白米 無洗米	設定できます	58~73
短時間で炊飯したいときに		白米 無洗米	快速	1~5.5	1~10 無洗米は1~7	白米 無洗米	設定できません	15~45
炊込み（具を入れた）ごはんに		白米 無洗米	炊込み	1~4	2~7	白米 無洗米	設定できません	45~75
おかゆ（全がゆ）に		白米 無洗米	おかゆ	0.5~1.5	0.5~2.5	おかゆ	設定できません	65~80

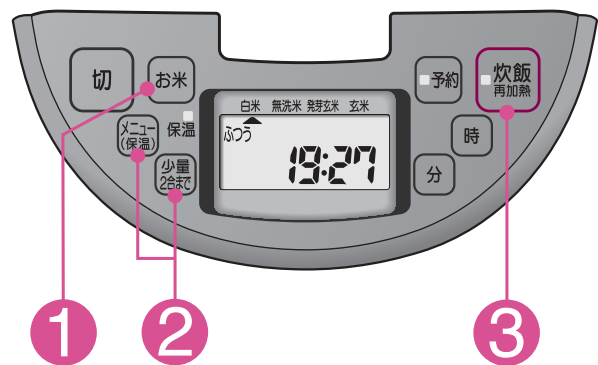
（ふつう～快速：圧力のかかる炊飯メニュー（炊飯中 圧力 が点灯します））

●「極上」の炊きかたで炊く場合、ごはんの量は中量（1.0Lタイプで2~4カップ、1.8Lタイプで3~7カップ）がおすすめです。ふたの加熱を強くしてごはんをじっくり蒸らすため、中量以上のごはんを炊くとごはんの表面が硬めになることがあります。
●「極上」の炊きかたで新米を炊くときは、「極上硬」を選んで炊いてください。水分の多い新米を、ベタつきを抑えて炊き上げます。
●「快速」は、時間を優先した炊きかたなので、ごはんの表面が水っぽくなったり、硬めに炊き上がります。硬さが気になるときは、炊き上がり後、数分待つ（蒸らす）など、お好みで調整してください。
●圧力がかかる炊飯メニューは炊飯中 圧力 が点灯します。保温になると 圧力 は消灯します。
●「少量炊飯」コースは、ごはんの煮くずれをおさえて、ふっくら炊き上げます。
※炊飯時間の目安は、電圧100V・室温20℃・水温18℃での目安です。
※炊飯時間は、電圧・室温・水加減・お米の種類などにより変わります。

●炊き上がるまでの時間は前回までの炊飯時間や水の温度などを参考に、炊飯器が計算する目安の時間です。
●本体が温かいと炊き上がるまでの時間表示が出ない場合があります。
●炊き上がるまでの時間表示が炊飯の途中で一度に進んだり、止まることがあります。これはおいしく炊くための調整です。
●「炊込み」と「おかゆ」のときの炊き上がるまでの時間表示は、炊き上がる数分前から出ます。それまでは現在時刻を表示します。

●圧力式で蒸気が抜けにくいため、炊飯直後にふたを開けるとつゆがたれることがありますが、異常ではありません。 つゆが気になる場合 → P.26
●炊き上がったごはんの中央部が、やや<ruby>くぼんだり</ruby>、内がまに触れている部分がやわらかくなることがあります。これはIH加熱により内がま自体が発熱し、お米をつつみ込んで炊き上げるためです。
●ほぐさないと余分な蒸気を吸ってベタついたり固まることがあります。
●炊飯後、フックボタンが重く感じるときは、ふたを軽く押しながらフックボタンを押してください。（右図参照）

フックボタンが重く感じるとき

炊飯、保温をする

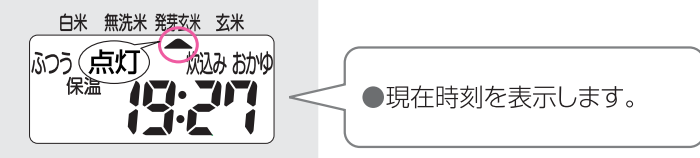
すぐ炊飯をする（発芽玄米、玄米（分づき米）、麦ごはん、もち米（おこわ）の炊飯）

⚠警告

圧力炊飯中（圧力の表示点灯時）はふたを開けない
圧力がかかっているため無理に開けるのは危険です。

炊飯中にふたをやむを得ず開けるときは、「切」ボタンを押して炊飯を中止し、点滅している圧力の表示が消えてから（約30秒後）、ふたを開ける

・圧力が抜けて蒸気口から蒸気が勢いよく出ますので注意してください。
・炊飯を続ける場合は、お米・炊きかたの選択を確認し、「炊飯（再加熱）」ボタンを押してください。炊飯を中止した状態によってはうまく炊き上がらないことがあります。

表示は「発芽玄米」の「ふつう」を選んだ場合の例

1 お米 を押し、炊飯する「お米」に ▲ を合わせる

●ボタンを押すごとに ▲ が移動します。

●現在時刻を表示します。

2 メニュー（保温） を押し、希望の「炊きかた」を点滅させる

●ボタンを押すごとに点滅が移動します。

白米 無洗米 発芽玄米 玄米
ふつう 保温 点滅 炊込み おかゆ 19:27

●お米の種類によって選べる炊きかたが異なります。

●少量のごはんを炊くときは少量に適した「少量炊飯」コースをおすすめします。

1.0Lタイプ:2カップ（2合）以下
1.8Lタイプ:3カップ（3合）以下

を押す

「少量炊飯」コースを選んだ場合

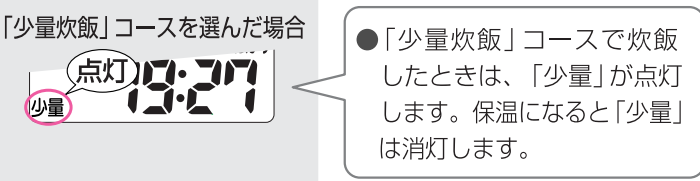
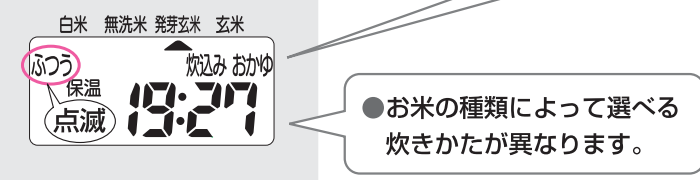
●「少量炊飯」コースで炊飯したときは、「少量」が点灯します。保温になると「少量」は消灯します。

3 炊飯 再加熱 を押す

メロディー（ブザー）が鳴って炊飯開始

●炊飯（再加熱）ランプが点灯します。

白米 無洗米 発芽玄米 玄米
ふつう 圧力 19:27

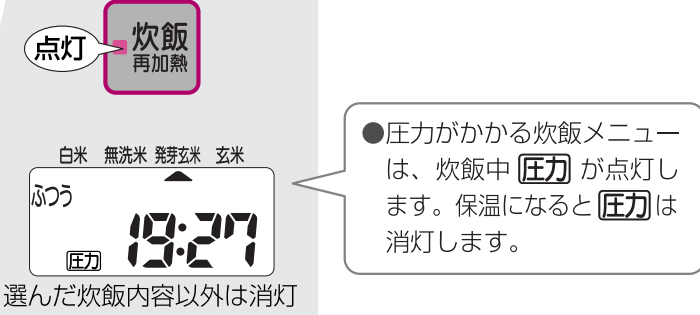
選んだ炊飯内容以外は消灯

●圧力がかかる炊飯メニューは、炊飯中 圧力 が点灯します。保温になると 圧力 は消灯します。

▼

メロディー（ブザー）が鳴ったら炊飯終了
自動的に保温になります

●保温ランプが点灯します。

●保温のしかたは → P.20

時間を「h」で表します。

炊き上がったらごはんをほぐす

いろいろなお米と炊きかたの使い分け

こんなときに	選ぶお米と選べる炊きかた（お米）	選ぶお米と選べる炊きかた（メニュー（保温））	炊飯できる量（カップ） 1.0Lタイプ	炊飯できる量（カップ） 1.8Lタイプ	使う水位線	少量炊飯 少量2合まで（1.8Lタイプは3合まで）	炊飯時間の目安（分）
発芽玄米を白米に入れて炊飯するときに	発芽玄米	ふつう	1~4	2~7	白米 無洗米	設定できます	45~65
		炊込み				設定できません	45~65
		おかゆ	0.5~1.5	0.5~1.5	おかゆ		85~105
玄米（分づき米）ごはんを作るときに	玄米	ふつう	1~4	2~7	玄米 分づき米は分づき米	設定できます	70~85
		炊込み			玄米	設定できません	75~110
		おかゆ	0.5~1	0.5~1.5	玄米がゆ		85~110
麦ごはんを作るときに	白米	炊込み	1~4	2~7	分づき米		45~75
もち米でおこわなどを作るときに		炊込み			おこわ		45~75

圧力のかかる炊飯メニュー（炊飯中 圧力 が点灯します）

●圧力がかかる炊飯メニューは、炊飯中 圧力 が点灯します。保温になると 圧力 は消灯します。
●「少量炊飯」コースは、ごはんの煮くずれをおさえて、ふっくら炊き上げます。
※炊飯時間の目安は、電圧100V・室温20℃・水温18℃での目安です。
※炊飯時間は、電圧・室温・水加減・お米の種類などにより変わります。

いろいろなお米を炊くときのポイント

●発芽玄米は、白米の5割以下の量を混ぜてください。5割以上の量で炊飯する場合は、お米の種類・水位線とも「玄米」で炊飯してください。
●おこわは、もち米1カップに対し、白米（うるち米）を0.5カップの割合を目安に混ぜて炊飯します。
（もち米だけでは炊飯できません）
●五分がゆは、お米の量を「おかゆ」の約半分にしてください。